

質問回答書

令和7年6月11日

十和田市企画財政部政策財政課

No.	事業者の質問事項	発注者（市）の回答
1	仕様書8. 業務内容【令和7年度】（2）について ●市民意識調査について、印刷、発送、集計（入力）を再委託で実施することを想定していますが、再委託の可否についてご教示ください。	●業務の全部を一括して第三者に再委託することは禁止となりますが、委託業務の一部（主たる部分を除く。）を委託する旨を記載した書面を発注者（市）へ提出し、承諾を得た場合は可となります。
2	仕様書8. 業務内容【令和7年度】（6）および【令和8年度】（3）について ●令和7年および令和8年に実施を想定している、会議等の運営支援について、各会議の開催回数内訳をご教示ください。	●現時点で予定している各会議の開催回数は次のとおりとなります。 開催回数については、あくまでも案となりますので、会議内容や業務の進捗等により増減する可能性はあります。 受注者の会議への参加については、下記の回数を想定しております。また、下記の回数を満たしたうえで、さらにどのような支援が可能かは事業者の判断となりますので、それらを含めてご提案をいただきたいと思います。 【令和7年度】 12回程度 ・総合計画審議会 (2回) ・総合計画策定市民委員会 (2回) ・総合計画策定委員会 (2回) ・総合計画策定専門委員会 (2回) ・総合計画策定部会 (2回) ・庁内ワークショップ (2回) ※全12回となっていますが、その内10回程度に出席していただきたいと思います。 ※第1回総合計画審議会、第1回総合計画策定市民委員会は参加不要であるため。 【令和8年度】 17回程度 ・総合計画審議会 (5回) ・総合計画策定市民委員会 (2回) ・総合計画策定委員会 (3回) ・総合計画策定専門委員会 (4回) ・総合計画策定部会 (2回) ・庁内ワークショップ (1回)

No.	事業者の質問事項	発注者（市）の回答
3	仕様書 8. 業務内容【令和 7 年度】(2) 市民意識調査の実施、分析及び報告書について ●アンケートは Web 回答の実施は想定していないということでしょうか？	●アンケートの回答方法については、Web による回答は可ですが、幅広い年齢層に対応できるよう、Web のみではなく紙での回答も実施していただければと思います。また、多くの方が回答できるような効果的・効率的な手法をご提案いただければと思います。
4	仕様書 8. 業務内容【令和 7 年度】【令和 8 年度】（共通）会議等の運営支援について ●庁内ワークショップの運営・ファシリテーションを含め、出席する会議体の司会・進行、説明は、貴庁にて対応されるということでしょうか？	●仕様書別紙の業務分担表に記載のとおり、次の会議については、市が委員の日程調整、開催案内、資料作成、当日の会議運営を行います。 ・総合計画審議会 ・総合計画策定市民委員会 ・総合計画策定委員会 ・総合計画策定専門委員会 ・総合計画策定部会 ・庁内ワークショップ ※会議の内容によっては、アンケート結果や分析についての説明を受注者に依頼することがあります。 ●市民ワークショップについては、参加者の日程調整、開催案内は市が行いますが、受注者が主となって企画・運営等をしていただきます。 ●庁内ワークショップ、市民ワークショップにおいてファシリテーションは必要であるため、効果的な手法の提案も含めて、受注者に支援していただきたいと考えております。
5	仕様書 8. 業務内容【令和 7 年度】【令和 8 年度】（共通）市民ワークショップの運営支援について ●ワークショップの開催の周知、参加者の人選、招集等の事務は貴庁で対応されるということでしょうか？	●開催案内、周知、参加者の人選、招集等の事務は市が行いますが、受注者には市民ワークショップにおけるファシリテーションの支援をしていただきたいと考えており、より効果的・効率的なワークショップとなるための運営方法等についてもご提案いただければと思います。
6	小中高生へのアンケートは、紙の調査票を配布・回収することを想定されていますでしょうか。もしくは、タブレット端末等を通じたアンケートを想定されていますでしょうか。	●小中高生への調査票の配布・回収の方法については、現在各学校等と調整中ですが、小中学生はタブレット端末があることから、タブレット端末を活用したアンケートの手法も案として考えております。 また、高校生については、個人のスマートフォンから回答ができるように QR コードを用いるなど、多くの方が回答できるような効果的・効率的な手法をご提案いただければと思います。